

避難所への情報提供13

平成23年3月25日(金)12:00

宮古市災害対策本部

緊急物資配送場所	地区1	21日現在最終	22日現在最終	23日現在最終	24日現在最終
愛宕小学校	宮古地区	200	200	180	180
梅翁寺	宮古地区				
県合庁舎	宮古地区	100	100	90	80
常安寺	宮古地区	60	60	60	60
消防署	宮古地区	16	0		
中里団地集会所	宮古地区	23	23	23	16
西中	宮古地区	17	18	18	11
花輪伝承館	宮古地区	60	60	60	60
宮古高看	宮古地区				
宮古高校	宮古地区				
宮古小学校	宮古地区	350	370	510	270
山口公民館	宮古地区	20	22	20	20
山口集会所	宮古地区				
山口小学校	宮古地区	60	60	60	50
陸中ビル	宮古地区				
漁協ビル	宮古地区				
伊藤牧場	宮古地区	16	17	17	18
海上技術短大	宮古地区	30	20	25	廃止
河南中	宮古地区	243	155	164	163
金浜老人福祉センター(身障センター)	宮古地区	97	97	100	107
修道場	宮古地区				
商業高校	宮古地区				
磯鷄小学校	宮古地区	250	250	200	150
高浜村上商店	宮古地区	150	150		
比古神社	宮古地区	35	70	70	70
藤原小学校	宮古地区	80	80	80	140
熊野神社	鯨ヶ崎地区	30	29	29	28
鯨ヶ崎小学校	鯨ヶ崎地区	132	132	129	131
二中	鯨ヶ崎地区	160	170	160	160
パークホテル	鯨ヶ崎地区	178	179	170	172
善林寺	鯨ヶ崎地区			14	10
休暇村	崎山地区	119	100	116	119
崎山小学校	崎山地区	94	94	99	97
赤前小学校	津軽石地区	150	150	150	150
小堀内高台	津軽石地区	73	73	22	22
駒形公民館	津軽石地区	30	25	21	21
白浜分校	津軽石地区	44	44	44	44
新町公民館	津軽石地区	30	30	30	30
瑞雲寺	津軽石地区				
津軽石小	津軽石地区	450	250	365	365
津軽石中	津軽石地区	58	58	54	54
津軽石荷竹自治会館	津軽石地区				
藤畑公民館	津軽石地区				
堀内集落(小堀内高台経由)	津軽石地区	10	7	7	7
26分団	重茂地区				
姉吉地区	重茂地区	31	31	31	31
石浜地区	重茂地区	135	134	134	132
音部笹見内公民館	重茂地区	65	55	55	57

緊急物資配送場所	地区1	21日現在最終	22日現在最終	23日現在最終	24日現在最終
重茂北地区公民館	重茂地区	45	52	52	2
重茂児童館	重茂地区				
重茂出張所	重茂地区	46	48	48	48
重茂小規模多機能センター	重茂地区			10	14
川代地区	重茂地区	31	29	29	29
千鷲地区	重茂地区	160	160	160	150
檜内集会所	田老地区	62	60	60	60
神田	田老地区				
グリーンピア	田老地区	300	300	400	400
小田代山荘	田老地区	9	10	10	7
常運寺	田老地区	65	58	50	50
摂待生活改善センター	田老地区	14	15	13	13
田老総合事務所	田老地区	35	30	30	30
田老第一小	田老地区	96	90	90	89
水沢集会所	田老地区				
道の駅たろう	田老地区				
宮古北高	田老地区	260	260	250	250
SELPわかたけ	その他	6	6	6	5
あお空	その他	30	30	30	30
慈苑	その他	215			
ウイリー	その他	80	80	51	80
えくぼ	その他	20	20	16	13
かのん	その他	10	12	17	17
さくらつつみグループホーム	その他	12	13	13	13
サンホーム	その他	123	119	120	121
三陸病院	その他				
清寿荘	その他	60	50	50	50
千徳デイサービス	その他	38	37	36	42
第二わかたけ	その他	160	150	150	160
はまゆり	その他	51	44	45	48
ふれあい荘	その他	150	150	74	31
ほほえみの里	その他	129	129	128	126
松山荘	その他				
宮古第一病院	その他				
宮古病院	その他				
恵風支援学校	その他				
山口病院	その他				
桜ヶ丘	その他		2	2	3
ニチイ	その他	9	9	9	8

5,812

5,276

5,256

4,914

被災状況

3月25日(金)12:00現在

死者(遺体安置者)	329		
		勤労青少年体育センター	160
		千徳地区体育館	65
		宮古北高校(田老)※注	104
負傷者	33	※調査継続中	
行方不明者	1,400	※調査継続中	
家屋倒壊数	4,675	全壊、半壊(一部破損、床上・床下浸水は含まず)	
避難所箇所数	61		
避難者数	4,914		

※注…田老地区の遺体安置場所は、3月26日(土)午前10時から
宮古北高校 → **田老公民館**に変わります。

家屋倒壊数の内訳

3月25日(金)12:00現在

地区	全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	計
宮古地区	722	647	118	1,262	247	2,996
鍬ヶ崎地区	646	136		33		815
崎山地区	148	24		17	6	195
花輪地区						0
津軽石地区	426	136	57	287	56	962
重茂地区	118	4	1	11	2	136
田老地区	1,609	59		150	12	1,830
計	3,669	1,006	176	1,760	323	6,934

※調査継続中

現在の状況

3月25日(金)12:00現在

○ライフライン

電力

- ・末広町、大通の一部など市街地、藤原、磯鷄の一部を一戸ずつ安全確認しながら通電作業中
- ・鍛ヶ崎地区の建柱作業を継続
- ・重茂北部および姉吉・石浜地区は電源車で電力供給中
- ・日出島地区の通電化作業を継続

上水道

- ・市内の約9割で給水が復旧(残りの約1割は浸水区域)
- ・給水車巡回による給水地区・・・高浜、金浜地区など
- ・現在、断水している地区は次のとおり

【現在の断水地区】

次の地区の一部

築地一・二丁目、愛宕一・二丁目、光岸地、臨港通、鍛ヶ崎上・仲・下町、蛸の浜町、山根町、港町、日立浜町、金浜、赤前、田老字田の沢、田老字田中、田老字館が森

通信

- ・固定電話:宮古局一部復旧
- ・携帯電話等
au使用可能
ドコモ可能(田老・重茂半島東側地区などを除く)
NTTの特設公衆電話(衛星)を次の避難所に設置
(津軽石小10台、グリーンピア10台、宮古北10台、ふれあい荘1台、田老総合事務所1台、鍛ヶ崎小学校10台、宮古小学校10台)
NTTの衛星携帯電話を次の避難所に設置
(赤前小、石浜地区、音部笹見内公民館、重茂北地区公民館、千鷲地区、田老第一小学校)
- ・臨時災害放送「みやこ災害エフエム」を22日(火)から放送
免許人「宮古市」、運営「みやこコミュニティ放送研究会」(ボランティア)
周波数 77.4MHz
(エリア:宮町一丁目の陸中ビルを中心とする半径20キロ程度)

公共交通機関

・JR

岩泉線の代行バス運行

宮古駅発 ①8:00 ②16:00 岩泉発 ①8:04 ②13:00

・三鉄

宮古・田老間運行

・県北バス

船越線について、25日からは山田町内～織笠経由の運行を再開

山田～大槌間の臨時無料バスの運行を3月31日まで継続

○道路状況

- ・国道45号は市内全域通行可。ただし、がれきの撤去のため、築地、藤原、高浜、津軽石で片側交互通行
- ・国道・県道・市道各所で被災車両や廃材等の撤去を継続中。作業のため、鍛ヶ崎地区(鍛ヶ崎下町、港町、蛸の浜町)の道路は、8:00～17:30全面通行止
- ・県道重茂半島線 24日(木)より向渡橋(重茂里)が通行可
- ・JR館合踏切は、26日(土)から当分の間全面通行止

○避難者名簿

報道機関に提供、市役所および各避難所に掲示中

生活情報など

○炊き出し

- ・新里給食センターで実施
- ・自衛隊(津軽石小・宮古小・グリーンピア三陸みやこ)炊き出し実施

○医療

- ・医療チームが避難所を巡回中
- ・市内診療所等の開院状況は別紙のとおり(情報提供12に添付の資料から変更なし)
- ・3月22日(火)から、宮古医師会による避難所の巡回診療を実施

○消毒作業

自衛隊と連携し作業継続中

○ごみ収集

【燃やせるごみ】

宮古地域・田老地域は、21日(月)から週1回(月・火・水)のみ収集再開

新里・川井地域は、通常通り収集

各避難所は、木・金曜日に収集

※燃やせないごみ、資源物収集は、当分の間休みます

○運転免許証

3月11日以降に有効期限を迎える人は、「8月31日まで」と読みかえます

○市民相談窓口を開設

3月23日(水)から県合庁1階(五月町)に開設(土日も開設)

○被災者用住宅(市営住宅・雇用促進住宅・仮設住宅)

- ・申込用紙配布=3月23日(水)に実施
- ・配布場所=各避難所で直接配布するほか、市役所5階建築住宅課、田老・新里・川井各総合事務所に申込用紙を設置
- ・申込用紙の回収=3月28日(月)・29日(火)

※被災者用住宅の申込詳細は、21日(月)付けの
情報提供8の資料をご覧ください。
詳しくは・・・市建築住宅課(市役所5階)、各総合事務所まで

※仮設住宅は、25日(金)からグリーンピア三陸みやこに260戸着工予定

平成23年3月25日

宮古市内各小中学校 保護者の皆様へ

宮古市教育委員会
教育長 佐々木 敏夫

平成23年度の教育活動開始について

時下、保護者の皆様には、日ごろより本市の教育活動に対しご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。また、3月11日に発生した東日本大震災で被害にあわれた皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

今回の大震災により、宮古市はたくさんの人の命が失われるほか、家屋の崩壊など大きな被害を受け、市内各小中学校も学校教育活動の再開のめどがつかない状況になっております。

つきましては、児童生徒の安全確保を図りながら教育活動を開始できるよう、今後の予定について下記のとおりお知らせいたします。

保護者の皆様には、なにとぞご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

記

1 入学説明会の開催について

(1) 日 時 平成23年4月4日(月)

小学校入学説明会 10時～

中学校入学説明会 14時～

(2) 場 所 入学予定の各小中学校

※開催場所が変更になる場合は改めてお知らせいたします。

・大震災による各校の現況を踏まえ、再度入学説明会を開催することといたしました。駐車場が確保できない学校もございますので車での来校はお控えください。

2 市内各小中学校の始業式について

(1) 日 時 平成23年4月25日(月)

登校時刻及びスクールバスの出発時刻等につきましては、各学校から連絡いたします。

(2) 場 所 通学している各小中学校

※開催場所が変更になった場合は改めてお知らせいたします。

・欠席する場合は、電話等大変不便な状況と存じますが、近くの友達を通すなどして確実に連絡をお願いします

3 春休みについて

(1) 期 間 4月24日(日)まで延期します。

・各校で登校日を設定する場合があります。その際は、各校より連絡します。
・余震等が引き続いて継続していることから、外での遊びや活動は控え、安全な暮らしができるようお願いします。

4 給食の開始について

・現在給食センターが避難所の炊き出し等を行っていることから、給食を児童生徒に提供できない状況となっております。当面の間、弁当持参となる見込みとなっておりますので了解願います。
・給食の開始日につきましては、各校より改めて連絡いたします。

こころとからだの健康のために

地震・津波災害後、避難所での生活や、日常生活の困難、後片付けや今後の生活の心配のために、心身ともに疲れやすくなります。

こころとからだの健康を保つために以下のことに注意しましょう。

1. 休息をとりましょう

眠れなかったり、やるべきことが多くてこころも体も疲れてきます。やるべきことは多いのですが、休息の時間を必ずとるようにしましょう。

2. 食事や水分は十分とりましょう

思うようなものが食べられなかったり、普段と違う生活のために食事が不規則になりがちです。特に、高齢者の方は脱水になりやすので水分の補給を積極的に行いましょう。

3. お酒の飲みすぎに注意しましょう

不安だったり、眠れないためにお酒に頼ることは避けましょう。続くとアルコール依存症になる危険があります。

4. 心配や不安を一人で抱えずに、周りの人と話しましょう

震災の後、心配ごとが増えたり不安になるのはあたりまえのことです。一人で抱え込まずに家族や友人、近所の人、スタッフと話しましょう。気持ちが楽になります。

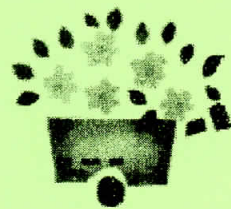
5. お互いに声をかけあいましょう

特に、一人っきりの人、ぐあいの悪そうな人に声をかけましょう。なかなか自分から相談にはいけません。周りの人が気をつけてあげてください。みんなで助け合いましょう。

災害時ストレス健康相談受付窓口

電話 019-629-9617

時間：9時～17時（土・日・祝日）



被災地のみなさまへ

～ 破傷風（はしょうふう）って ご存知ですか？ ～

大きな災害が起きた際に問題となる感染症のひとつに「破傷風」があります。
普段はほとんど気につけない破傷風も、被災地で過ごすみなさまにとっては大変重要な、
気を付けなければいけない病気です。

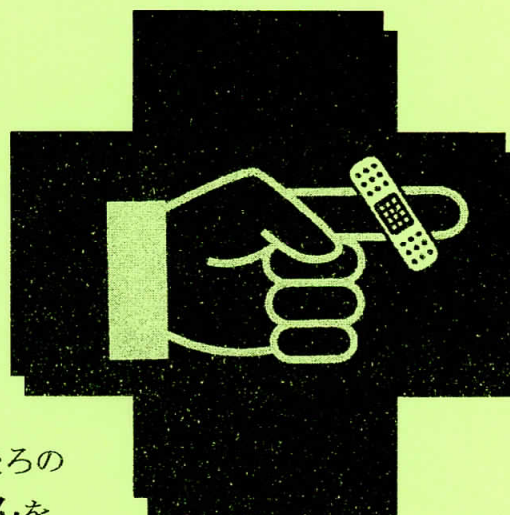
◆ 破傷風の原因は？



- 破傷風は、土の中に潜んでいる細菌「破傷風菌」
によって起きる感染症です。
- この細菌は小さな傷口からでも体内に侵入します。

◆ 破傷風ってどんな症状？

- この菌は感染すると毒素を出し、この毒素によって
神経障害を起こします。
- 傷口の違和感、口がしびれる・開きにくい、首の後ろの
緊張感などの症状から始まり、やがて全身のけいれんを
起こすようになります。手当てが遅れると重篤となる場合も。



◆ 破傷風の潜伏期間は？

- 破傷風の潜伏期間（感染してから症状が出るまでの期間）は、ばらつきがありますが、
3日から3週間程度とされています。

◆ けがをしたら？

- 破傷風菌は空気が嫌い。まず、傷口に付いた泥や土、異物を表面だけでなく、傷の
奥まで十分に洗い流しましょう。可能であれば、傷の奥まで消毒しましょう。
(出血が止まらない場合を除き、傷は強く圧迫し続けられないほうがよい。← 血流を遮断しないため。)

◆ 異常に気付いたら？

- 手当てが遅れないよう、異常に気付いたら、速やかに治療を受けることが重要です。
- 避難中や片付けの際にけがをしたなど不安のある方は、医師や避難所の責任者
に相談して下さい。

岩手県

東北大震災における岩手のアレルギー対応支援

避難所・現地ボランティア・行政から直接のご連絡をお待ちしています。

食物アレルギー、ぜん息、アトピー性皮膚炎など、アレルギーでお困りの方のご相談を受け付けています。

避難所への配送トラックに、アレルギー対応食品等の物資を積み込んで送り出しておりますが、現地の正確なニーズ情報が把握しきれておりません。

特に避難所へは、こちらから連絡がしづらい状況ですので、避難所におられる個人から直接でOKですので、連絡をお待ちしています。

内陸部でもアレルギー対応ミルクの店頭在庫が無くなっています。内陸部の方でもアレルギー対応ミルクが必要な方はご連絡下さい。

連絡先

盛岡アレルギーっ子サークル「ミルク」【担当：藤田 / 鈴木】

メール：iwateallergy@gmail.com

電話：090-7233-2736 (鈴木)

- アレルギーの症状
- 必要とされる物・情報
- お名前・ご連絡先・避難場所

等をご連絡いただければ、物資の配送・手配等を出来る限り迅速に行っています。

現在は沿岸の避難所を重点的に支援を行っておりますが、内陸部に避難してきた方、内陸部にお住まいの方からのご相談も継続して受け付けております。



連携組織

- 盛岡アレルギーっ子サークル「ミルク」
- NPO法人アレルギー支援ネットワーク